



# 河川整備の目標

立会川では、洪水・津波・高潮に対する安全性を向上させると共に、生態系に配慮した川づくりや、水辺に親しめる川づくりを進めていきます。

## 計画対象区間と期間

計画対象区間は、月見橋～河口までの0.75km区間で、河川の整備から維持管理に関することも含まれます。

計画期間はおおむね30年を目標としていますが、川をとりまく状況の変化や社会状況の変化に応じて見直しを行います。

## 河川の整備

### 治水

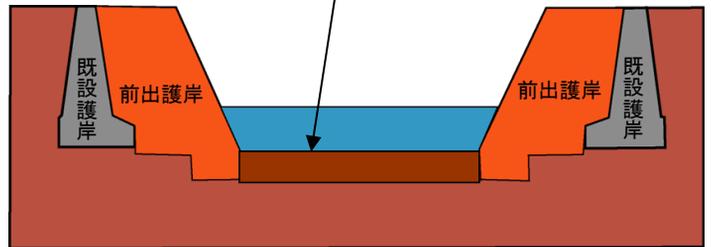
・・・洪水・津波・高潮による水害の防止又は軽減

伊勢湾台風と同規模の台風による高潮や最大級の地震による津波に対して安全であることを目標とし、立会川の最下流部に樋門・排水機場を建設します。また、洪水に対しては、下水道幹線（月見橋より上流）から放流される $15\text{m}^3/\text{s}$ を安全に流すことができる河川の整備を進めます。



樋管・樋門イメージ  
(北十間川樋門)

治水上許容できる範囲で土砂・石等により河床を整備する。



整備断面図  
(河口～立会川橋下流)

### 環境

・・・生物の生息・生育の場となる河川環境の創出

地下水の導水等により、河川の水質を保持するとともに、水生植物や魚類等の生育・繁殖しやすい河川環境の創出を目指します。



JR総武線馬喰町駅～東京駅からの地下水の導水（品川区）



前出護岸による親水空間の創出